

平成30年6月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

平成30年6月分について、輸出は「鉄鋼」などが増加したものの、「自動車」、「船舶類」などが減少したことから対前年同月比4.5%の減少となった。また、輸入は「果実」などが増加したものの、「自動車」、「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などが減少したことから、同9.6%の減少となった。
その結果、差引額は1,639億円（同2.7%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,182億円	▲4.5%	543億円	▲9.6%	1,639億円	▲2.7%
	2ヵ月連続の減少		2ヵ月連続の減少			

輸出				輸入					
	概況品名	金額	伸率		概況品名	金額	伸率		
輸出	増加品目	(1) 鉄鋼	25億円	+269.9%	輸入	増加品目	(1) 果実	24億円	135.6倍
		(2) 荷役機械	11億円	+84.9%			(2) 自動車の部分品	4億円	+174.8%
		(3) その他の化学製品	17億円	+12.8%			(3) 非金属鉱物製品	2億円	+828.9%
	減少品目	(1) 自動車	2,093億円	▲4.1%		減少品目	(1) 自動車	438億円	▲12.7%
		(2) 船舶類	—	全減			(2) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	—	全減
		(3) プラスチック	5億円	▲26.8%			(3) 金属加工機械	22百万円	▲83.9%
地域別動向	北米、アフリカが減少、中南米は増加			地域別動向	西欧、中東欧・ロシア等が減少、アジアは増加				

（参考）ドルレートは、109.86円（前年同月比0.9%、1.05円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。